

関係者各位

PRESS RELEASE 2021.8.13

## 2021 年度オープンギャラリー夏季展示

# 中谷芙二子 Dynamic Earth

会期：2021 年 8 月 27 日（金）－ 9 月 14 日（火）

会場：1F オープンギャラリー

本展では、県立美術館に常設された「霧の彫刻」を顕彰して、「霧のアーティスト」であり日本におけるビデオ・アートの先駆者として知られる中谷芙二子(1933～)の活動を紹介します。中谷は、1970 年の大阪万博において初めて人工の霧でペプシ館のドーム全体を覆う「霧の彫刻」を発表して以来、環境によって変化する霧を用いた美術作品の制作に取り組んできました。その一方、1980 年には原宿にビデオ・アート専門の「ビデオギャラリーSCAN」を開設するなど、日本のビデオ・アート界においても重要な位置を占めてきました。

本展は、当館に常設する「霧の彫刻」の紹介に加え、中谷芙二子の初期作品と共にその実践的な活動を概観します。

※オープンギャラリー夏季展示（2021 年 7 月 1 日（木）～9 月 14 日（火））では、世界各地でその土地の石を現地の人々と磨くプロジェクトを行う富長敦也（会期：7/1～7/27）、ライブペインティングや作品展示を展開する話題のアーティスト・小松美羽（会期：7/29～8/24）、当館建築コンセプトである“ランドスケープ・ミュージアム”を象徴する作品「霧の彫刻 #47610-Dynamic Earth Series I-」を水辺テラスに制作した中谷芙二子（会期：8/27～9/14）、各作家の業績を紹介します。

## 展覧会概要

### 『2021 年度オープンギャラリー夏季展示

### 中谷芙二子 Dynamic Earth』

会 期： 2021 年 8 月 27 日（金）～9 月 14 日（火）

開館時間： 9：00～17：00（展示室入場は 16：30 まで）

休館日： 水曜日

会 場： 長野県立美術館 1F オープンギャラリー

主 催： 長野県、長野県立美術館

展覧会担当： 霜田英子、茂原奈保子

観 覧 料： 無料



中谷芙二子「霧の彫刻 #47610-Dynamic Earth Series I-」  
Photo Junya Takagi

## 映像作品紹介

### ■展示作品

中谷芙二子「霧の彫刻」+田中泯「場踊り」ビデオ映像、  
18分31秒（映像ディレクション・撮影：太田信吾）

### 中谷芙二子ビデオ作品

《卵の静力学》1973年、白黒・サウンド、11分

《霧の森》※展示バージョン調整中

なかやふじこ  
中谷芙二子

- 1933年 中谷宇吉郎の次女として札幌に生まれる  
中谷宇吉郎は、雪の結晶を世界で初めて人工的に作った物理学者
- 1952年 父に従ってアメリカに渡り、シカゴ郊外のウィネッカに住む
- 1957年 イリノイ州ノースウェスタン大学美術科を卒業
- 1958-59年 パリ（受入先：藤田嗣治）とマドリッドで絵画を学ぶ
- 1960年 帰国
- 1970年 大阪万国博覧会のペプシ館で、初めて《霧の彫刻》を発表
- 1992年 国営昭和記念公園「こどもの森」に《霧の森》を設置
- 2008年 横浜トリエンナーレにて三溪園で《雨月物語——懸崖の滝》  
霧の滝を発表
- 2017年 ロンドンのテート・モダンで、《ロンドンフォグ》霧のパフォー  
マンスを実施  
フランス芸術文化勲章コマンドゥールを受章
- 2018年 高松宮殿下記念世界文化賞を受賞



photo by Laura Miglone

※新型コロナウイルス感染症等、諸般の事情により、内容に変更が生じる場合がございます。

### 報道関係のお問い合わせ

長野県立美術館 広報・マーケティング室  
〒380-0801 長野市箱清水 1-4-4（善光寺東隣り）  
TEL：026-232-0052 / FAX：026-232-0050  
E-MAIL：[nam-pr@naganobunka.or.jp](mailto:nam-pr@naganobunka.or.jp)  
URL：<https://nagano.art.museum/>



長野県立美術館  
Nagano Prefectural Art Museum